

第40回全日本ジュニア・バドミントン研修合宿 新型コロナウイルス感染拡大防止に関して

合宿開催にあたって、以下のように感染防止対策を講じます。

- (1) 参加者は、新型コロナウイルスの「ワクチン2回接種証明」、または合宿初日より48時間前の「PCR検査陰性証明」（検査料は自己負担）のいずれかの提出を義務付けます。コピー・写真等で結構ですので、合宿当日に持参するか、または参加申込書郵送時に同封してください。
- (2) 参加者は、合宿当日に「合宿参加同意書」「合宿2週間前からの検温表」「健康チェックシート」を主催者へ提出いただくようにします。
- (3) 申込みのあった引率者以外、合宿の観覧は不可とします。本部にて入館者の確認をします。
- (4) 参加者すべての方のマスクの着用（選手は競技中以外）を義務付けます。また、競技中以外は、他者との距離は2m以上を確保するように配慮します。
- (5) 体育館内には、多数の消毒液を設置し、手指消毒や手洗いを励行するように指導します。
- (6) 会場は、換気につとめ、一部のドアを常時開放します。
- (7) 密を避けるため、初日の「開講式」や最終日の「閉講式」を簡略化します。
- (8) 宿舎に関しては、以下のようになります。
 - 1) 各自の部屋はすべてシングルルームとする。他人の部屋での滞在は禁止とする。
 - 2) 夕食、朝食ともに、各自の部屋にて食事（弁当）をとる形とする。
 - 3) 朝食の弁当を所定の場所に各自がとりに来る際、役員により検温を行う。
- (9) 会場と宿舎の移動は、主催者が用意するバスを基本とします。車内では、換気に努め、密閉空間にならないようにします。
- (10) 各自のゴミは、各自持ち帰ってもらいます。宿舎で出たゴミについては、ホテルの方で処分してもらいます。
- (11) 合宿中は、看護師が帯同します。怪我・病気も含めて対応します。

以上